

ふくいのアグリエンジニアリング展 ～農工連携のさらなる発展に向けて～ 開催報告

(公財)ふくい産業支援センターでは、今後成長が見込まれる農業分野において、産学官連携のもと、工業技術等の導入により、農作業の省力化および農産物の生産性向上等に寄与する研究開発を推進しています。

今回、「ふくいのアグリエンジニアリング展～農工連携のさらなる発展に向けて～」と題し、農業分野へ向けた新たな技術開発に取り組む企業や大学等の技術や製品等の展示・実演を行いました。併せて、(公財)ふくい産業支援センターが取り組んでいる産学官共同研究についても紹介しました。

日 時 : 平成27年4月16日(木)～18日(土) 9:00～17:00
場 所 : 福井県工業技術センター 実証化棟1F 常設オペレーションホール
主 催 : (公財)ふくい産業支援センター

出展内容(出展者:14企業・団体)

企業名/出展品	出展概要
アクティブリンク㈱ 農業用アシストスーツ	重量野菜コンテナなどを持上げる際に、作業者の腰部をアシストする装置です。起き上がり時に15kgの力で腿を押し、腰の回転を助けることにより負担を軽減します。
グリーンプラント若狭㈱ 屋上緑化用コケユニット	「COOL MOSS」は緑化資材として「スナゴケ」を採用した屋上緑化システムです。 特長:軽い(約8kg/m ² と緑化資材としては最軽量)、手間いらず(刈込・除草・肥料・水やりが不要)、高い施工性(どのような屋根形状にも対応)
㈱グローヴ 間伐エース工法	間伐エース金具は価値の低い小径間伐材を活用し治山堰堤工事で残存型枠として使われるほか、木材が持つ魚類増殖効果を目的に木材増殖礁でも間伐材を大量に活用して、山林環境保全と沿岸漁業の活性化に役立つ製品として使われています。
㈱シマノ 水田用抑草ロボット『tamba (タンバ)』	走行部はオムニホイール式の移動機構にて小回りの利く移動が可能となり、水田の株間に生える雑草も抑制することが可能となります。
㈱白崎コーポレーション 防草シート、水路(U字溝)の老朽化(漏水)補修資材	防草シートは、畦畔などに敷設することで雑草の繁茂を抑え、除草作業による手間削減やケガ防止などに役立てられています。また、植栽することで雑草を抑えながら景観形成ができることも特徴です。
神栄アグリテック㈱ 農業生産キャベツ及び生鮮カット野菜製品	坂井北部丘陵地の当社農場にて生産した生鮮キャベツと、坂井市の提携加工会社にて地場産原料を使用して製造したカット野菜をご紹介します。
福井ハウス㈱ 灌水制御・栽培環境モニタリング	灌水コントローラーおよび環境測定器を展示します。

企業名／出展品	出展概要
山田技研㈱ 水田用水位計測管理システム	水田の水位を 1cm 単位で計測し、さらに土壌温度／湿度情報をまとめて web で転送するシステムです。将来的には、田んぼの取水／排水も遠隔で自動化することを目的にしています。
福井工業高等専門学校 水田用小型除草ロボット	卒業研究で開発中のアイガモ農法を参考とし、稲の苗に接触しても傷つけないことをコンセプトにした水田用小型除草ロボットの試作品を展示します。
福井工業大学 コンバート EV 軽トラック	既存の軽トラックからエンジンを取り外し、モータへ動力源を変更しました。モータが低出力のため、駆動トルクの増大を目的としてトランスミッションを利用しています。
(公財)若狭湾エネルギー研究センター フィードバック補光型植物工場照明システム	納期対応や高品質が求められる苗生産に必要とされる、外光を逐次測光し、その不足分を補光する高効率なフィードバック補光システムを開発しています。
福井県工業技術センター 気象環境測定用 RFID リーダー	農作物の収穫の目安となる積算日照量と気温の推移を把握するために、気象情報を自動的に測定／記録し、非接触でデータを収集できる RFID センサータグを紹介します。
福井県建設技術研究センター 農業ハウス屋根融雪技術	連棟型農業ハウスにおいて、建設技術研究センターが開発した屋根融雪技術を動画等にて紹介します。
福井県食品加工研究所 6 次産業化・農商工連携への支援について	食品加工研究所では、技術相談や施設利用に加え、平成 26 年から 6 次産業化サポートセンター業務を行っています。これらの活動について紹介します。



展示の様子

お問い合わせ先：技術経営推進室 三谷